



藤井達吉《春にて(げんごろう)》
碧南市藤井達吉現代美術館蔵

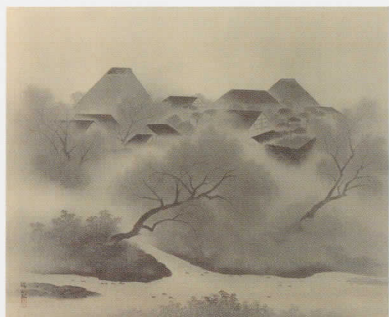


千住博《ウォーターフォール》1995年 富山県立近代美術館蔵



川合玉堂《急湍》1951年頃 高岡市美術館蔵

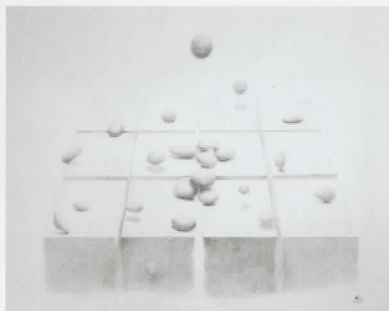
水を描く で描く



大智勝観《雨観》富山県水墨美術館蔵



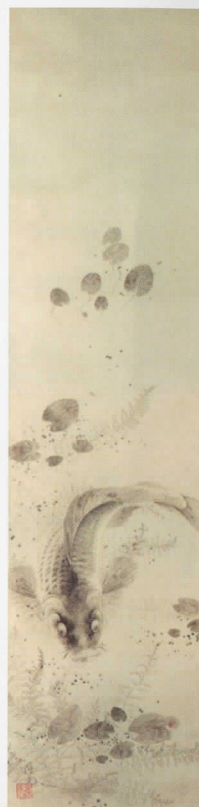
平川敏夫《瀑布白糸》2001年 豊橋市美術博物館蔵



鈴木敬三《それぞれの場10》2014年 作家蔵



ワークショップ実施風景



入江波光《遊鯉》1935年
富山県水墨美術館蔵

当館では、毎年夏に水墨画を描く子ども向けワークショップを開催しています。今年は8月22日に画家の鈴木敬三氏(愛知県在住)を講師に迎えて、ワークショップ「のぞいてみよう水の中」を開催しました。展覧会「あつまれ墨画アーティスト」では、県内外の美術館や博物館が所蔵する作品や当館のコレクションに、ワークショップで子どもたちが作った作品と講師作品を併せて紹介します。

今年の展覧会のテーマは「水を描く・水で描く」です。水墨画は、文字どおり水と墨で描いた絵画です。素材はとてもシンプルですが、この水と墨のバランスに筆の運びが加わることによって、実に豊かな表現が生まれます。また、形が定まることがなく常に変化する水には、これまで多くの画家が画題として挑んできました。悠々と流れる水の風景だけでなく、ほとぼしり弾ける水や生き物を育む水、さらに日本の湿潤な大気や凍てつく雪世界など、作品には形態を変えた表情豊かな水の様相が表れます。この展覧会では、水墨画に彩画を加え、多彩な水の姿を紹介します。年代を問わず、その奥深さや表現することの楽しさを感じていただければ幸いです。

ワークショップ講師 すずき けいぞう
鈴木敬三

1959年 愛知県生まれ。1982年 大阪芸術大学美術学科卒業。1984年大阪美術協会展朝日新聞社賞受賞他、公募展多数入賞。2001年 第1回墨画トリエンナーレ富山(富山県水墨美術館)最優秀賞受賞。現代の水墨画 2004(富山県水墨美術館)招待。現在、パニリアル美術協会会員。

観覧料	[当日] 一般 = 500(400)円 大学生 = 400(300)円 [前売] 一般のみ 400円 ※()内は20人以上の団体料金です。※この料金で常設展も観覧できます。※前売券の販売は12月1日(木)まで。 ※小・中・高校等の児童・生徒及びこれらに準ずる方、18歳以下の方、各種障害者手帳をお持ちの方は観覧無料です。	
利用のご案内	開館時間 = 午前9時30分～午後6時(入室は午後5時30分まで) 会期中の休館日 = 月曜日(ただし、1月9日は開館)、12月29日(木)～1月3日(火)、1月10日(火) 常設展示 = 近代水墨画の系譜/下保昭作品室 館内施設 = ◆茶室「墨光庵」(立礼席500円:薄茶、お菓子) ◆喫茶「北斗」 ◆ミュージアムショップ「風花」 ※展示室以外は入場無料(フリースペース) 無料駐車場 = 乗用車165台、バス7台	
交通のご案内	●富山駅南口から[市内電車]大学前行「富山トヨベツ本社前(五福末広町)」下車、徒歩約10分 [ぐるっとBUS]②乗場から北西ルート「水墨美術館」下車すぐ [地鉄バス]③乗場から小杉・高岡方面行「五福末広町」下車、徒歩約10分/⑦乗場から四方・呉羽山老人センター・石坂・北代循環行「畑中」下車、徒歩約10分 [タクシー]約10分 ●富山空港から[タクシー]約25分 ●北陸自動車道富山IC・富山西ICから[自動車]約20分	
次回予告	興福寺中金堂再建・法相柱柱給完成記念 興福寺の寺宝と皇中光享展 2017年2月10日(金)～3月20日(月・祝)	